

令和7年度 奥大和學生就業支援業務  
プロポーザル受託者選定評価基準

審査項目	配点	評価内容	評価				
			特に良い	良い	普通	やや劣る	劣る
実施方針	10	業務目的、業務内容について十分に理解した上での提案となっているか。	10	8	6	4	2
企画内容	50	10 <プログラム行程> ・業務目的、業務内容に適した内容で提案しているか。 ・学生が奥大和地域との継続的な関わりを考えられる機会が含まれているか。	10	8	6	4	2
		20 <受け入れ先候補選定> ・業務目的、業務内容に相応しい受け入れ先候補を選定しているか。 ・学生の受け入れに積極的な事業者や地域住民とのネットワークを有しているか。	20	16	12	8	4
		20 <フォローアップ内容> 参加学生と受け入れ先との関係性を維持するにあたり、両者に寄り添った内容が提案されているか。	20	16	12	8	4
参加者の募集方法	10	効果的な募集方法が提案されているか。	10	8	6	4	2
事業実施体制及びロードマップ	10	・業務執行のために適切な人員配置となっているか。また、役割分担は妥当か。 ・妥当なスケジュールが組み立てられ、業務完了に至るまでの過程が明確に示されているか。	10	8	6	4	2
業務実績	10	本業務で必要な知見、専門知識、ノウハウを有しているか。	10	8	6	-	
価格	10	契約上限額と同額の見積価格を6点とし、見積価格が契約上限額から一定率（2%）下がるとに2点ずつ加点（上限10点）	10～6				
合計配点	100						

※審査委員の合計点を集計し、最高点のものを受託予定者とします。（総得点が6割に満たない場合は、受託者としません。）  
 ※提案者が1者の場合、選定基準による総得点及び各審査項目の合計点が6割以上で、かつ審査会の合議により認められたものについては、当該提案者を受託者として選定します。  
 ※審査の結果、最高得点者が2者以上であった場合は、審査会の合議により受託者を選定します。  
 この場合、選定基準のうち配点の高い審査項目[企画内容]の得点を考慮します。